



# Handsome

Handsome CONTENTS

February 2016

NETSU  
LINK TO THE FUTURE

2016.2 No. 325

巻頭  
記事

## 1月新年例会 「賀詞交換会」開催

新年例会を終えて  
総務委員会 委員長 奥森 秀夫

OB訪問  
山陰建販(株)  
松浦 光善OB(第31期ご卒会)

厄落としの会開催  
委員会活動報告 ビジネス経営委員会

特集 新春恒例  
第23回 寒中水泳大会in皆生温泉

連載  
突撃!今晚の乾杯メニュー 副会長 廣谷 栄一  
仕事への熱を語る 梅原 雅明  
卒会者からの教え 松尾 友雄  
会員当てクイズ この人はだれだ!?

権ちゃんのおすすめ本  
広報委員会 委員長 権田 和志

仲 間 TSCフットサル部紹介

発行人/鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 松田 幸紀

編集責任者/担当 副会長 廣谷 栄一 制作・編集 41期広報委員会/委員長 権田 和志 印刷所/東京印刷(株)

## 平成27年度 1月新年例会「賀詞交歓会」開催

平成28年の幕開けとなる賀詞交換会が、1月18日(金)、総務委員会担当の1月新年例会として米子全日空ホテルで華やかに開催された。現役会員を始め、御来賓の方々、OB会員を含め多数のご出席を賜り、盛大に幕を開けた。

始めに新入会員バッジ授与があり、恵比木会員にバッジが授与され、「中央会の活動で多くを学び、会社や地域に貢献していきたい」と力強く抱負を語った。



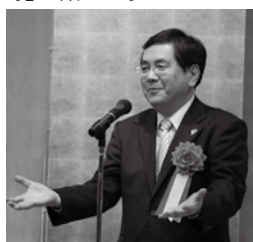
続いて、新入会員によるアトラクションが行われた。米子東高等学校の先生の指導のもと、書道パフォーマンスを披露。大きな紙の上を軽快な音楽とともに踊りながらスローガンの「熱」とテーマ「未来へ繋ぐ」文字、中央会の綱領を書道で書き上げ、会場を盛り上げた。

そして、松田会長が新年例会開会の挨拶で、「これまで地方創生を学ぶ例会や絆を深める例会、会社の運営やM & Aを学ぶ例会、大山の魅力を学ぶ例会等を行なっ

てきた。また、青経連事業では石破大臣、平井知事をお招きして地方創生の講演、パネルディスカッションを開催した。これらの活動が会員の皆様や会社、地域のお役に立てる事が出来れば幸いと考える。今後は継続事業として地域貢献プログラムを計画している。残り半期となったが、青年らしく失敗を恐れず様々な活動をしていきたい。引き続き、皆様のご支援とご指導をお願いしたい。」と語った。

続いて、来賓者を代表し、鳥取県西部総合事務所の山根淳史所長、土井一朗OB会長よりご祝辞をいただいた。

その後、参加者一同の「よいしょっ!」の掛け声に合わせて、鏡開きが行われ、野坂康夫米子市長のご発声で乾杯を行ない、賀詞交歓会が開催した。



来賓の方やOB会員と会員との交流が各テーブルで行われ、和やかな雰囲気の中、時間が過ぎていった。

歓談中には、牧田県会長から鳥取県青年中央会の40周年事業を含む本年度の事業内容報告が。その後、新入会員の自己紹介があり、県事業や新入会員のPRがなされた。

そして、最後のアトラクションとして、奥出雲町の伝統や素晴らしさを全国に伝える「仁多乃炎太鼓(にたのほのおだいこ)」の披露があり、炎をイメージするよう



艶やかな演出と、力強い太鼓の音に参加者は見入っていた。最後に中村勝治境港市長の乾杯での締めにより賀詞交歓会は閉会した。

(記事:足立匡)





まず始めに御来賓・OB会員の皆様、ご多忙の折、多数のご臨席を賜りまして誠にありがとうございました。そして、会員の皆様には御来賓・OBの皆様を積極的にご接待いただきありがとうございました。また、お忙しい中練習に練習を重ねて、オープニングアトラクションを見事に成功して下さった新入会員の皆様、ご協力いただきましてありがとうございました。総務委員会の担当事業を終える度に皆様のご参加、ご協力で形にさせていただいてると感じております。

この後にはOB交流会・総会と担当事業を残しておりますが、ご参加いただいた方に「参加してよかったな」と言ってもらえるような事業を、委員会メンバーとともに作りあげていこうと思っておりますので引き続きの叱咤、激励、ご協力宜しくお願い致します。

最後になります年々、年始とリハーサルにお付き合いくださった委員会メンバーの皆様、ありがとうございました。残すところ半期、懲りずにお付き合いください。

## 【委員会活動報告】

# 全員参加型で新しい学びと気づき

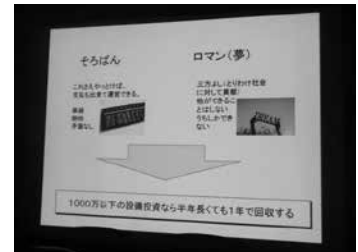
## ビジネス経営委員会



ビジネス経営委員会副委員長の緒方です。当委員会を一言で表すと、経営に対して愚直に学んでいる集団です。松井委員長のもと「ビジネスアスリートになる！」をテーマで活動しています。上期では、毎回委員長タイムを設け、委員長自ら講師をされて委員会メンバーが学ぶ。それを基に例会も自分たちだけで寸劇やビデオを使った内容を行いました。また、委員会もメンバーを3班に分けて、各班30分ずつの持ち時間で発表もあり、まさしく全員参加型の委員会です。

下期は、更にチーム分けし、それぞれ委員会メンバーの特色である、チーム金融・チーム建築・チーム日吉津に分けて経営の視点で委員会での発表になっていきます。毎回毎回新しい学びと気づきのある委員会と自負しております。つい先日も副委員長タイムを設け、私も発表させて頂きました。基本的にパワーポイントでプレゼンですが、もう一度パワポの使い方の勉強もしたりプレゼン力の大切さを痛感しました。この発表は決して中央会活動だけのものではなく実際に会社にも持ち帰れるものですので、今は会社でパワポでのプレゼンを習慣化し、私も講師として出来るようになりました。

また5月には目標100%出席の例会があります。また手作りで良いものをつくっていきますので、皆様楽しみにして頂ければと思います。今後とも宜しくお願い致します。



(記事:副委員長 緒方 恒人)

## 新春恒例

### 第23回

## 寒中水泳大会in皆生温泉



広報委員会にとって恒例行事となりつつある「寒中水泳大会in皆生温泉」に今年も参加してきました！今年の挑戦者は、1月新年例会にて新入会員アトラクションのリーダーを務める新井会員と同副リーダーの渡邊(公)会員です。アトラクションの成功を祈念して気合いを入れていただきました。(←強制ではないですよ)

当日は気温6℃、水温13℃と例年に比べると穏やかな気候ではありましたが、どう考えても海水浴の気候ではありません！それでも県内外から参加した約300人は、ウォーミングアップのジョギングを終えると、異様に高いテンションで次々と海へ飛び込んでいきました。

はしゃぐ子供達を横目に新井会員と渡邊会員も入水！そして、子供達に負けない早さで海から上がってきました…。とはいえ立派に挑戦した2人。アトラクションも大成功間違いなしとなるのではないのでしょうか？



今回で23回目を迎えたこの大会は、主催されている鳥取県トライアスロン協会の事務局長を当会の野嶋功OBが務められ、また当会会員企業からも多く協賛をされています。大会を始められた当初は20名程度の仲間内で行っていたそうですが、徐々に参加者も増えこのような賑やかな大会となったそうです。来年は皆さんもトライしてみてくださいはかがででしょうか！ (記事:山内)

## 厄落としの会開催



平成28年1月30日(土)勝田神社にて、『厄落としの会』が執り行われた。今年、前厄、本厄、後厄の会員総勢9名が日頃の行いを棚に上げ、年に一度の神頼み…。本殿で御祈祷を受けたのち、厄除けのお札をもらい、最後に参加者全員で記念写真を撮って神事は終了した。

その後、場所を海潮園に移し、勝田神社での神事よりも「厄除け」効果が高いと言われる「懇親行事」が行われた。松井幹事の乾杯の音頭で懇親会が始まった。ほぼ、同年代という事で普段あまり交流がない会員同士も話が弾み、あっという間の3時間！幹事役の福本会員が一本締めをし、今年の厄落としの会も無事閉会した。

中央会の在籍中に厄年を迎える会員も多い。この年頃に社会的な重責を負い、心と体の大きな曲がり角を実感し、大きな節目を迎える方も居られる。厄払いをして、心身共に元気で中央会・仕事・家庭と3本の柱を邁進していきたいものだ。



(記事:村田)

## OB訪問

山陰建販株式会社 松浦 光善OB (第31期ご卒会)



濱勇二郎OBに紹介して頂き、松浦光善OBの山陰建販株式会社にお伺いしました。

40歳の時に入会され45歳までの5年間を熱く濃く過ごされ、悔いのない中央会の活動が出来たとおっしゃられました。例会や委員会に時間を合わせてスケジュールを調整し、会や懇親会に出席する事で沢山の事を学ぶことが出来、多くの良き縁にも恵まれたと、中央会の思い出を語られました。

当時会長である浜田一哉OBのもと第29期国際交流委員会

の委員長を務められた松浦OBですが委員会活動として、グローバルな方針で日本に住まわれている外国人の方を招待しての委員会を試みるなど、色々な経験をし、広い視野を持つ事が出来たそうです。

現在、松浦OBは中四国エリアを中心に仕事をされ、施工技術で特許を取得し、今では県外の仕事が7割を占め、独占企業ではあるが、進化し続けるために努力は惜しまないそうです。

最後に現役会員にメッセージをお願いしたところ、『チャンスは来るのでちゃんとチャンスを掴める準備をして欲しい。待つのではなく自分から掴みに行く。先輩の教えがあつて今の自分がある。ダメだと決めずあたって砕ける！！アンテナをはって5年先までの計画をたてろ』とのお言葉を頂きました。

ご多忙中、取材に答えて頂きありがとうございます。

(記事:新井)

## 仲間 TSCフットサル部紹介

こんにちは。地域活性委員会・委員長の足立です。中央会フットサル同好会「TSCフットサル部」のご紹介です。当同好会は「2014年FIFAワールドカップブラジル大会開催」で気運が盛り上がる中、2014年・春に発足しました。「仲良く楽しく」をモットーに毎月1・2回、午後8時から午後10時、他チームとの交流試合をメインに活動しています。

石原効監督の下、当同好会のエース長谷川専務理事を中心に常に笑い声の絶えない明るく楽しいメンバーばかりです。試合での勝利を迫るよりも、フットサルを楽しむ事、メンバーの交流を深める事を目的にしています。主な大会参加は未だにありませんが、今後は地区大会優勝も視野に入れ活動していく予定です。



現在、部員数は15名弱と増えつつありますがまだまだ募集中です。初心者から経験者までがフットサルを楽しみながら親交を深めることを目的にしていますので、未経験者でも全く問題ありません。実際、フットサル経験者はごく一部で鈍った体を動かすのに精いっぱいな会員も。役職・委員会の違いを超えた交流があり、通常の中央会活動とはまた違った醍醐味が味わえます。

ほんの少しでも興味のある方は、メンバーまでお気軽に御一報ください。

(記事:足立駿)

## 梅原 雅明会員 仕事への熱を語る



皆様こんにちは！地域活性委員会の梅原雅明です。

私は米子市東福原にあります自動車販売店、株式会社米子マツダに勤務しております。私自身は、新車・中古車の販売や自動車保険の取り扱い、お客様のアフターフォローを主にしています。

近年マツダブランドは、「走る喜び」をお客様へのご提供価値として商品作りをおこなっております。特にお客様からは、走行性能やデザイン、安全性能、環境性能、といった部分で高く評価を頂いており、とてもありがたく感じております。

「仕事への熱を語る」当たり前の話になるので恐縮ですが…入社当時の上司に言われた「物で売るな、人で売れ」という言葉が、今も私が仕事をする上で大事にしていることです。

商品を気に入って頂く為に、商品知識の修得や接客技術を磨くことはもちろんですが、やはり人と人とのお付き合いの中で、誠実さを忘れずに自分自身を気に入ってもらうことを一番に、仕事をしていきたいと思っております。

中央会に入会させて頂いて約半年、諸先輩方にはまだまだご迷惑をお掛けしますが、なんとか色々学んで成長し、皆様のお役に立てるよう、よりお客様にご満足して頂けるよう、中央会活動を仕事と共に頑張っていきたいと思っております！

### 卒会者からの教え

#### 「中央会とはチャンスである」

松尾友雄会員

(平成20年5月入会)

誰もが西部青年中央会に入会出来るのではなく、推薦があり、三役会(四役会)を通過し、審議を得て役員会で「異議なし」で入会が認められる、選ばれた人達の集まりである。

会社から普通の人では経験出来ないチャンスを頂きました。約8年間在籍した中で色々な経験させてもらい副委員長・委員長・副会長という大役を務めさせてもらいました。

与えられたチャンス、目の前にあるチャンスに気付く人・気付かない人など色々なケースがあります。チャンスを逃す事なくしっかりと自分の物にする為に中央会で勉強し、体験し、経験して下さい。そして学んだ事を自分の会社にフィードバックして周りの人達と一味違う一面が出せるように中央会生活を過ごして下さい。

あなたの目の前に「とてつもない大きなチャンス」があるはずですよ。



Q&A 会員当てクイズ



この人はだれだ!?



(本人よりひとこと)  
20歳位の頃(23~24年前でしょうか?)に松江城へ行った時の写真です。  
現在と比べると若干?スリムですかねえ。この時代はセカンドバックを手に、シャツはズボンにinするというスタイルが正装でしたよね!?

権ちゃんのおすすめ本



神仏のおわします山 大山  
~自然とその歴史~

福島多暉夫 氏



私は幼少の頃より、日常の風景の一部として大山を見てきた。大山が雪化粧に覆われたら、冬がやってきたと感じていたのを思い出す。大山を背に日野川の土手にてスキーをしたこともある。その大山が2年後の2018年に開山1300年の節目を迎えることを、委員会活動を通じて知った。大山のことを知れば知るほど、私たちは様々な恩恵を受けていることに驚いた。

特に私はグルメマークに注目してみた。西日本最大のブナ林に降った雪や雨は、大山ならではの大地の天然フィルターを通り、美味しい天然水となる。この水が飲料水だけでなく、山麓すべての生物の生命の源となり農産物、畜産物、海産物を美味しくする。私たちは様々なビジネスにおいて大山の恩恵を受けている。この写真集では、大山の自然・歴史・風景・風俗・行事・大山道など、写真を通じて分かり易く解説されている。これを機にぜひ、地元の誇る大山を深く知って頂きたいと思う。(記事:広報委員会 委員長 権田和志)

突撃! 多晩の乾杯メニュー

【第5回】 廣谷 栄一副会長

皆さん、こんばんは。夕ご飯の時間ですよ。広報担当副会長の廣谷です。  
我が家は、1カ月の間に数回程度、嫁が残業で帰宅するのが遅くなる日があるんです。この記事は、そんな日に当たってしまいました。嫁の帰宅が遅い日の夕食は分業制です。



本日の分業メニューは、嫁が事前につけてくれた、豚肉の白菜煮・ホウレン草の御浸し・千枚漬・湯豆腐等、私特製の牛肉の野菜炒め、長女特製のお味噌汁、そして小学校二年生の長男が研いで炊いてくれたご飯です。

この記事の事を嫁には伝えてなかったんで、嫁からもっと見栄えの良い料理を用意しておけば良かったと怒られそうですが、家族全員で作る素朴な分業メニューを着に、長女から誕生日プレゼントにもらった焼酎甕で晩酌するのが私にとって一番落ち着く時間だったりするのです。



会員企業名変更のお知らせ

ビジネス経営委員会・向井会員の所属企業名が変更となりました。  
(旧)株式会社 鳥取銀行 米子支店  
(新)株式会社 鳥取銀行 米子営業部  
また向井会員の役職名が課長代理に変更になっています。お手数ですが会員手帳の修正をお願いします。

2月役員会報告

2月役員会が平成28年2月1日(月)米子コンベンションセンター第3会議室にて開催されました。主な議題は以下の通りです。

- ・1月新年例会報告の件
- ・2月例会開催の件
- ・3月例会開催の件
- ・その他

※なお、詳細につきましては各委員長までご参照ください。

2月例会案内

と き:平成28年2月15日(月) 19:00~21:00  
と ころ:境港マリーナホテル  
内 容:「地域財産と地方創生」~地域中小企業の役割~  
担 当:第41期 政治行政委員会

編集後記

ようやく冬らしくなってきましたが、突然の寒波による断水で不便を強いられた方も多かったのではないのでしょうか。寒いなか新年例会では大勢のOBの皆様にお越し頂き、楽しまれている様子を写真に収めることができました。有難うございました。(高田 典宗)

**恵比木 健** A型 主任  
株松本油店  
石油製品卸売・小売業  
〒689-3547 米子市流通町158-20  
TEL 37-1737 FAX 37-1740  
(KT) 080-4338-5605  
(EM) ebiki@mabr.jp  
S 56.05生

〈コメント〉ご縁がありまして入会させていただくことになりました。株式会社松本油店の恵比木健と申します。

ご活躍中の諸先輩方と共に活動することで多くを学び、会社・地域社会・中央会の発展に貢献できるような人間になりたいと思います。宜しくお願いします。

**武田 希** A型  
株スペック システムグループ 副部長  
システム開発、ハード・ソフト販売、パソコンスクール  
〒683-0835 米子市灘町3-148-44  
TEL 23-6600 FAX 23-6611  
(KT) 080-2911-7409  
(EM) n-takeda@web-spec.co.jp  
S 50.03生

〈コメント〉この度、入会させて頂きました株式会社スペックの武田希と申します。

多くの先輩方、異業種の方々と接することにより、自己の成長を求めていきたいと考えます。微力ながら、当会の発展、地域の発展の為に限られた在籍期間を精一杯活動してまいりたいと思いますので、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

〈新入会員〉